

感染症情報 1月29日～2月4日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	1,638例	(堺市 150例)
②溶連菌感染症	814例	(堺市 101例)
③手足口病	110例	(堺市 11例)
④咽頭結膜熱	76例	(堺市 6例)
⑤RSウイルス感染症	52例	(堺市 7例)

府下306医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 9,069例(堺市 986例)

報告数による順位である。前週比5.3%増の2,779件の報告であった。感染性胃腸炎が府下で前週比6%増、堺市で前週188例→今回150例であった。溶連菌感染症は府下で7%増、堺市は前週87例→今回101例であった。手足口病が府下で8%増、堺市で前週14例→今回11例であった。咽頭結膜熱が府下で24%減、堺市で前週4例→今回6例であった。RSウイルス感染症が府下で2%減、堺市で3例→7例であった。

インフルエンザが府下で前週7,286例→今回9,069例は前週比24%増であった。堺市で前週839例→今回986例は18%増であった。定点当たり大阪府は23.81→29.64になった。堺市は28.93→34.00で警報レベル30を超えた。

府下306医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症 2,863例(堺市 307例)
大阪府定点 9.36 堺市定点 10.59

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
109	327	475	595	169	221	238	230	156	151	192	2863

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週2,718例→今回2,863例は5%増、定点当たり8.88→9.36で12週連続増加中。堺市で前週319例→今回307例は4%減、定点当たり11.00→10.59であった。今回、堺市は大阪府のブロック別のワースト3であった。年齢別では10代が増加した。

麻疹や風疹の報告はなかった。